

問題・解答  
用紙番号

28

の解答用紙に解答しなさい。

## 日 本 史

〈受験学部・学科〉

### 3科目型 受験者

法学部, 国際学部, 経済学部, 経営学部, 現代社会学部,  
農学部【文系科目型】(食農ビジネス学科)

問題は100点満点で作成しています。

I 次の文章を読んで、空欄  ～  に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

(1) 北海道には古来から独自の文化を持つアイヌの人々が暮らしてきた。稲作が津軽海峡を越えられなかったため、北海道では6世紀ごろまで縄文時代の文化が続いた。その後、7世紀ごろから「」という独自の文化が登場する。これは本州の影響を受け、これまで使われてきた土器の代わりに登場した土器にちなんだ名称である。それは土師器に似ており、表面に木片によって櫛の歯のようなすり痕がつけられている点に特徴がある。また、本州から鉄器が大量に入ったことにより石器がほとんど使われなくなった。

このようにアイヌの人々は独自の文化を形成したが、それは日本の本州だけでなく、大陸やオホーツク海沿岸地域など他の地域の影響を多分に受けたものであった。それはアイヌの人々が交易を重視していたことにもよる。アイヌでは本州の人間を「和人」と呼んでいたが、和人との交易は14世紀ごろには盛んに行われていたことが確認できる。その拠点となったのが安藤(安東)氏の拠点として栄えた<sup>①</sup>十三湊であった。両者の盛んな交易は発掘調査からも明らかである。函館市志海苔町から室町時代のものと見られる3個の大甕が出土しているが、その中には大量の銭が収められていた。銭はほとんどがなどの宋銭で、大甕の産地は1つがの珠洲産、2つが越前産のもので、交易のために和人がこの地域に定住していたことがわかる。

15世紀になると、アイヌと和人との間で軋轢が激しくなる。和人とのトラブルに端を発し

てアイヌの首長の一人コシャマインを中心とした武装蜂起が起こり、和人の館を次々に陥落させた。コシャマインは武田信広によって討ち取られ、信広の子孫は16世紀末に  と改姓し、徳川家康からアイヌとの交易独占権を保障された。 藩では知行地を与える代わりに家臣たちにアイヌとの交易権を与えた。しかし、複雑かつ資本や技術を必要とする交易に藩士たちは対処できなくなり、18世紀前半ごろまでには、多くの商い場を和商人が代わりに担うようになった。これを「 制度」という。その後、18世紀末にロシア船やイギリス船が相次いで蝦夷地に來航したことに危機感を持った幕府は、幕臣の に蝦夷地および千島を調査させ、幕領化を決定する。 は最初の調査で択捉島に達して標柱を立て、その後、西蝦夷地を探查したが、子供の罪に縁座して改易された。

- (2) 以下に挙げる史料は朝廷が土地の保有を認めた法令の一つである。「養老七年の格」いわゆる「 の法」を発した後も思うような成果があらなかったため、この法を出すに至ったのである。

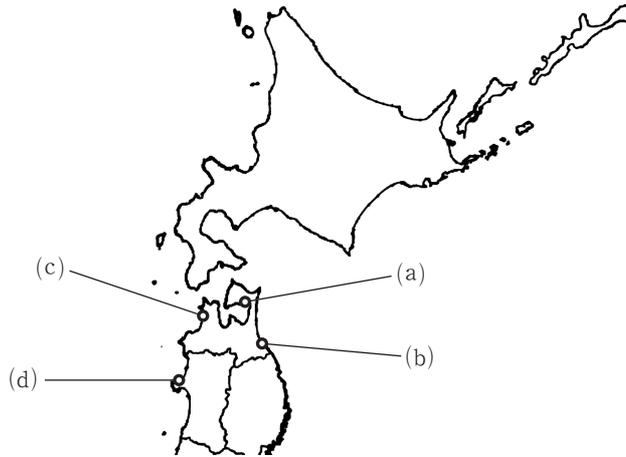
乙丑、<sup>いつちゆう みことのり のたまわ</sup>詔して曰く、「聞くならく、<sup>きやく</sup>墾田は<sup>きやく</sup>養老七年の格に依りて、<sup>かぎり</sup>限満つる後、例に依りて<sup>これ よ</sup>収授す。是に由りて<sup>たいけん</sup>農夫怠倦して、開ける地復た荒る、と。今より以後は、<sup>ま</sup>任に私財と<sup>な</sup>為し、 を論ずること無く、<sup>みなことごと</sup>咸悉くに永年取る<sup>なか</sup>莫れ。(以下略)」

(出典 <sup>③</sup>『続日本紀』)

問1 空欄  ～  に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- |   |          |           |           |             |
|---|----------|-----------|-----------|-------------|
| ア | (a) 擦文文化 | (b) 続縄文文化 | (c) アイヌ文化 | (d) オホーツク文化 |
| イ | (a) 元豊通宝 | (b) 乾元通宝  | (c) 寛永通宝  | (d) 永楽通宝    |
| ウ | (a) 伊豆   | (b) 能登    | (c) 伊予    | (d) 志摩      |
| エ | (a) 間宮林蔵 | (b) 伊能忠敬  | (c) 林子平   | (d) 近藤重蔵    |

問2 下線部①「十三湊」はどこか。地図中の(a)～(d)から一つ選べ。



問3 下線部②の「養老七年の格」が出された当時の天皇の時代に起きた出来事として、正しいものの組み合わせを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

I 舎人親王らによって最古の官撰正史が完成した。

II 銭の流通を図るために蓄えた銭の量に応じて位階を授ける法令が定められた。

(a) I：正 II：正

(b) I：正 II：誤

(c) I：誤 II：正

(d) I：誤 II：誤

問4 (2)に挙げた史料に関する説明文として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

(a) 前年に出された百万町歩開墾計画とともに耕地拡大政策として制定された。

(b) 旧来の施設を利用して開墾した者でも本人一代に限り私有が認められた。

(c) これ以降、貴族や寺院の私有地が増えたが、それらのほとんどは税を納めなくてもよい不輸租田であった。

(d) 身分によって所有面積に限度を設け、例えば一品の親王および一位の貴族は500町であった。

問5 下線部③『続日本紀』以降の正史に関わる説明文として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 『日本後紀』は嵯峨天皇の勅命により藤原緒嗣らが編纂を開始し、840(承和7)年に完成した。なお、現存するのは40巻中10巻のみである。
- (b) 『日本文徳天皇実録』は文徳天皇一代の記述で、編纂に携わった藤原基経は叔父良房の養子となり、応天門の変で政敵を滅ぼして摂政に任ぜられた。
- (c) 『続日本後紀』は『続日本紀』のあとを受けて、仁明天皇一代を記録したもので、摂関政治への移行期の様子をうかがうことができる。
- (d) 『日本三代実録』は清和・陽成・宇多天皇の時代を対象としたもので、豊富な上奏文や詔勅を収め、六国史の中で最も細かく記述されている点に特徴がある。

Ⅱ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

(1) 江戸時代は産業が大きく発展した。まず、農業では農具の開発が進んだ。深耕用には、荒おこし用として A が登場した。脱穀にはこれまで扱箸が用いられていたが I が開発された。このような農具の開発は、農業分野における生産性の向上をもたらした。肥料は従来、刈敷や厩肥が使われてきたが、耕地の拡大によって刈敷が不足してきたため、遠隔地から干鰯・メ粕・油粕・糠などを A として購入し、主に商品作物用として使われた。このように自給肥料に対する A が広く流通するのも江戸時代の農業の特徴であろう。また、農業の知識を普及させるための書物も刊行された。宮崎安貞は1697(元禄10)年に農事総論、五穀之類、菜之類、山野菜之類、三草之類などから構成される『ウ』を刊行した。18世紀から19世紀にかけては大蔵永常が諸国を巡って各地の実態を調査し、『農具便利論』など多くの農書を著した。

漁業では、漁獲の方法として、瀬戸内海や土佐では鯛や鯉を釣るための釣漁が行われ、紀伊・土佐・肥前・長門では網や銚を使った捕鯨が行われた。17世紀以降は中国向けの主要な輸出品として、<sup>①</sup> 俵物を獲得するために蝦夷地・陸奥での漁が活発化した。

織物の分野に目を向けると、これまでは金襴・緞子といった高級品は京の西陣で独占的に生産されてきたが、18世紀中頃以降、エ や足利、伊勢崎、上田などでも高級な絹織物の生産が産業として盛んになった。また、絹のみならず、河内木綿、越後縮など木綿や麻の特産品も盛んに織られるようになった。

このほか、林業では、<sup>②</sup> 木曾や秋田の材木が商品化されて注目された。

(2) 徳川家綱の死去により、上州館林藩主であった弟の綱吉が将軍を継ぐことになる。綱吉は「下馬将軍」の異名をとった大老酒井忠清を罷免し、堀田正俊を大老に任命して補佐させたが、正俊が江戸城中で刺殺された後は柳沢吉保を側用人に取り立てて重用した。

綱吉が進めた政治の特徴は、いわゆる「文治主義(文治政治)」であろう。代替わりの武家諸法度(天和令)では、これまで第1条を「文武弓馬の道、<sup>もつば あいたしな</sup>専ら相嗜むべき事」としてきたものを、「文武 B <sup>はげま</sup>を励し、礼儀を正すべき事」と、B や礼儀を重んじるよう改めた。徳治主義によって秩序の安定を図ろうとした綱吉はその思想的裏付けである儒学を重んじた。それは金沢藩主前田綱紀のもとにいた オ を侍講に招いたり、林鳳岡を大学頭に任じて学問所を整備させたりしたことからもうかがえる。

一方で、綱吉の政策には極端なものもあった。その代表的なものが1685(貞享2)年に出され、その後エスカレートしていった「 C 」である。特に犬の保護を重視し、四

谷・大久保・中野に犬小屋を設けたことから「犬公方」とも呼ばれた。  は綱吉の死の直後によく廃止された。

また、江戸幕府の財政逼迫に対し、勘定吟味役の  は慶長小判の改鋳を建言した。この場合の改鋳とは、小判に含まれる金の比率の変更のことである。慶長小判に含まれる金の比率が約84%であったのに対し、これを約57%まで下げ、差額分を幕府の利益としてまかなおうとしたのである。

問1 空欄  ～  に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- |   |           |          |          |          |
|---|-----------|----------|----------|----------|
| ア | (a) 稲管    | (b) 踏車   | (c) 唐棹   | (d) 備中鍬  |
| イ | (a) 唐箕    | (b) 千石篋  | (c) 千齒扱  | (d) 竜骨車  |
| ウ | (a) 広益国産考 | (b) 農業全書 | (c) 会津農書 | (d) 耕稼春秋 |
| エ | (a) 桐生    | (b) 輪島   | (c) 有田   | (d) 銚子   |
| オ | (a) 山崎闇斎  | (b) 木下順庵 | (c) 荻生徂徠 | (d) 熊沢蕃山 |
| カ | (a) 田中丘隅  | (b) 問部詮房 | (c) 荻原重秀 | (d) 大岡忠相 |

問2 下線部①「俵物」に該当しないものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 昆布                      (b) 干し鮑                      (c) いりこ                      (d) ふかひれ

問3 下線部②に関連して、地名と材木の組み合わせについて、もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- |     |    |   |   |    |   |   |
|-----|----|---|---|----|---|---|
| (a) | 木曾 | — | 檜 | 秋田 | — | 杉 |
| (b) | 木曾 | — | 杉 | 秋田 | — | 松 |
| (c) | 木曾 | — | 杉 | 秋田 | — | 檜 |
| (d) | 木曾 | — | 檜 | 秋田 | — | 松 |

Ⅲ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

- (1) 明治時代初めには、通貨として政府発行の  や民部省札が流通していたが、政府は貨幣制度の統一を図るため、1871(明治4)年に両・分・朱を廃し、円・銭・厘を単位とする十進法による  条例を定め、金本位制の確立をめざした。しかし、実際には政府の財源に余力はなく、その後も正貨と交換できない不換紙幣の発行を余儀なくされた。そこで、政府は民間資本の協力を得て金貨と交換可能な貨幣発行を義務付ける銀行を設立するため、国立銀行条例を定めた。この条例にもとづいて  らは第一国立銀行を設立した。
- (2) 1876(明治9)年の国立銀行条例改正で、国立銀行は紙幣の兌換義務が免除されたことから次々に設立され、不換紙幣を乱発した。さらに翌年におこった  戦争の戦費を捻出するため、明治政府は不換紙幣の増発を行った。これにより、国内経済は激しい   に見舞われた結果、貿易で決済手段として用いられる銀貨に対して紙幣の価値は  した。
- (3) 日清戦争に勝利した日本は、清国との間で  を結んで巨額の賠償金を手に入れた。政府はこの賠償金の一部を準備金に充て、1897(明治30)年に貨幣法を制定して金本位制を導入し、貨幣価値の安定と貿易振興を図った。さらに特定の政策に資金供給することを目的とした 特殊銀行 の設立も認めた。<sup>①</sup>
- (4) 第一次世界大戦が終結し、欧州諸国の復興が進むと欧州産の商品がアジア市場に再流入するようになった。このため、日本は輸出超過から輸入超過に転じた。その結果、企業業績が悪化し株価の暴落を招いたことから、日本経済は  恐慌に突入した。
- (5) 不況に陥っていた日本経済にさらなる打撃を与えたのが1923(大正12)年に発生した関東大震災である。銀行では手形の決済が進まず政治問題となっていた。震災手形の処理をめぐる帝国議会において  大蔵大臣が放った失言をきっかけに、金融に対する不安が生じて取り付け騒ぎがおこり、多くの銀行が休業に追い込まれた。経営破綻した鈴木商店に対する巨額の不良債権を抱えた特殊銀行を救済するため、 内閣は緊急勅令を発しようとして画策した。しかし、枢密院 の反対により頓挫し総辞職に追い込まれた。<sup>②</sup>

問1 空欄  ～  に入る語句としてもっとも適当なものを、下の(a)～(d)からそれぞれ一つ選べ。

- |   |              |            |           |             |
|---|--------------|------------|-----------|-------------|
| ア | (a) 藩札       | (b) 日本銀行券  | (c) 太政官札  | (d) 金禄公債    |
| イ | (a) 五代友厚     | (b) 福沢諭吉   | (c) 岩崎弥太郎 | (d) 渋沢栄一    |
| ウ | (a) 天津条約     | (b) 日清修好条規 | (c) 下関条約  | (d) 北京議定書   |
| エ | (a) 松方正義     | (b) 高橋是清   | (c) 井上準之助 | (d) 片岡直温    |
| オ | (a) 第一次若槻礼次郎 | (b) 清浦奎吾   | (c) 田中義一  | (d) 第二次加藤高明 |

問2 空欄  と  に入る語句の組み合わせとして、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- |     |            |      |
|-----|------------|------|
| (a) | あ：デフレーション  | い：下落 |
| (b) | あ：デフレーション  | い：上昇 |
| (c) | あ：インフレーション | い：上昇 |
| (d) | あ：インフレーション | い：下落 |

問3 下線部①「特殊銀行」に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 横浜正金銀行は特殊銀行として貿易金融を積極的に行った。
- (b) 政府は、台湾や朝鮮などの植民地経営を行うため特殊銀行として日本興業銀行を設立した。
- (c) 重化学工業を振興するための特殊銀行として日本勧業銀行が設立された。
- (d) 国内の農業を育成するため設立された特殊銀行として第百五十三国立銀行がある。

問4 下線部②「枢密院」に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 枢密院は重要な法令、会計および条約などについて天皇の諮問にこたえた。
- (b) 枢密院は明治時代の元勳およびそれに準ずる者により構成された非公式の組織であるが、首相の推薦や重要政策にたびたび関与した。
- (c) 大日本帝国憲法が公布された際の総理大臣は黒田清隆であるが、黒田は帝国憲法草案を審議していた枢密院の初代議長でもあった。
- (d) 浜口雄幸内閣は、ロンドン海軍軍縮条約に調印したが、枢密院の反対により条約を批准することができなかった。

Ⅳ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

A：この間、古代エジプトの神殿や墳墓の壁画を扱った動画を見て、その復元された姿の色彩の豊かさに驚きましたが、日本でもこのような壁画は存在したのでしょうか。

B：古墳時代の初期から、様々な文様の彫刻や彩色をもつものがあり、装飾古墳と言われています。また、7世紀末から8世紀初めの奈良県 高松塚古墳<sup>①</sup>やキトラ古墳は、壁画古墳と呼ばれ、大陸文化の影響を受けた壁画があることで有名です。

A：日本でも墳墓に壁画が描かれていたのですね。同じ動画でパピルスに描かれた絵がでてきましたが、日本において壁ではなく紙に絵が描かれるようになるのはいつ頃でしょうか。

B：飛鳥時代に高句麗からの渡来僧である ア が絵具を日本に伝えたとされています。紙にいつ絵が描かれるようになったのかははっきりしませんが、現存するものとしては8世紀後半の天平期に描かれた、絹でできた巻物や屏風などに描かれた絵が残っています。天平期の絵の特徴として、唐などの大陸文化の影響を強く受けた作風をもっています。その後、平安時代に入ると A と呼ばれる作風を持った絵が描かれるようになります。もともと A は日本におけるできごとや人物などを題材にして描かれた絵を指していたのですが、14世紀以降に平安時代に確立された特定の絵画様式について表すようになりました。平安時代には絵巻物の他に、邸宅内の調度や間仕切りのための障子や屏風などに絵が描かれていたと考えられています。

A：平安時代が終わるとこれらの絵は描かれなくなるのでしょうか？

B：いいえ、その後の鎌倉時代、室町時代にかけて、多くの絵巻物が作られました。特に、鎌倉時代は様々な絵巻物が作られ、現在にまで伝わっています。代表的な 絵巻物<sup>②</sup>に『紫式部日記絵巻』などがあります。

A：室町時代以降はどういった絵が描かれるようになったのでしょうか。

B：宋や元から移入された新しい画法として、墨線だけでなく墨を面的に使用し、ぼかして濃淡・明暗を表す水墨画が盛んになります。もとは鎌倉時代に禅僧によって移入されたものですが、室町時代に如拙や吉山明兆、『天橋立図』や『秋冬山水図』を描いた B といった有名な画人が現われ、最盛期を迎えます。A の技法を引き継いだ絵巻物も相変わらず作られてはいましたが、書院造<sup>③</sup>の建築物が広まるにつれて、建物内の障子や襖に絵を描くことが多くなります。こうした流れのなかで土佐派と狩野派の二つの大きな流派が生まれます。土佐派が主に A の技法を発展させた画法で絵を描いたのに対して、イ に始まるとされる狩野派は漢画に A の技法を融合させました。狩野派はその後の安土桃山時代から江戸時代を通して栄えました。安土桃山時代の代表作としては、

織田信長が上杉謙信に贈った狩野永徳の [ウ] が有名です。また、俵屋宗達や [エ] が活躍し、彼らの影響を受けた者達が後に琳派を名乗りました。

A：江戸時代にはどういった絵画様式が新しく生まれたのでしょうか。

B：一般的には菱川師宣が創始したといわれる [C] が有名です。これはふつう版画で作成され、肉筆画と比べて大量に生産することが可能になりました。その後、江戸中期に [オ] らが多色刷りの錦絵を始め、現在、私たちが [C] といったときに想像する色彩豊かな絵が生まれました。こうした [C] はヨーロッパにおける有名な画家にも大きな影響を与えました。また、おもに中国南宗画の影響を受け、漢詩文の素養ある人々に支持された南画（文人画）や、西洋画法により描かれた洋風画なども描かれるようになりました。

A：日本の絵画は色々な影響を受けてきたのですね。

問1 空欄 [ア] ～ [オ] に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- |   |           |           |             |             |
|---|-----------|-----------|-------------|-------------|
| ア | (a) 曇徴    | (b) 観勒    | (c) 道璿      | (d) 惠慈      |
| イ | (a) 狩野探幽  | (b) 狩野元信  | (c) 狩野山楽    | (d) 狩野正信    |
| ウ | (a) 松林図屏風 | (b) 山水図屏風 | (c) 風神雷神図屏風 | (d) 洛中洛外図屏風 |
| エ | (a) 本願寺光佐 | (b) 世阿弥元清 | (c) 普恩寺仲時   | (d) 本阿弥光悦   |
| オ | (a) 葛飾北斎  | (b) 歌川広重  | (c) 鈴木春信    | (d) 東洲斎写楽   |

問2 下線部①「高松塚古墳」に関する記述として、もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 周囲の多くの古墳とともに百舌鳥古墳群を構成しているが、宮内庁によって仁徳天皇陵に指定されている日本最大の前方後円墳である。
- (b) 高市郡明日香村平田に築かれた直径約20メートル、高さ約5メートルの円墳である。
- (c) 纏向遺跡にある箸墓古墳群の盟主的な存在で、最初期に築造されたと考えられる前方後円墳である。
- (d) 比企丘陵の北斜面にある横穴古墳。200基あまりの横穴があり、1887年に勾玉、鏡、金銀環、刀などの金具や土器類が発掘されて有名になった。

問3 下線部②「絵巻物」に関して、作成年代を古い順に並べたものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 朝鮮通信使行列絵巻 — 伴大納言絵詞 — 法然上人行状絵図
- (b) 伴大納言絵詞 — 法然上人行状絵図 — 朝鮮通信使行列絵巻
- (c) 法然上人行状絵図 — 朝鮮通信使行列絵巻 — 伴大納言絵詞
- (d) 法然上人行状絵図 — 伴大納言絵詞 — 朝鮮通信使行列絵巻

問4 下線部③「書院造」に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 敷地の中央部に主屋を置き、正面の庭に舟遊びなどのための池を掘る。主屋の東・西・北・北東・北西に必要な応じて対屋を設ける。
- (b) 館には板塀と堀をめぐらし、弓矢や楯を備えた矢倉門を構える。
- (c) 高床建物で、校木と呼ばれる木材を井桁に組んで積み上げた外壁を特徴とする。
- (d) 建物の内部を数室に分け、室内には畳を敷きつめ、違い棚を設ける。